

【家訓】
人の嫌がることはしない

城原
(ぐすくばら)

瀬戸内町立俵中学校
No.2 平成25年5月号

出会いに感謝

校長 大江 修

卒業生4名，転出される先生方4名，合計8名を送り出し，少し寂しい感がありましたが，新たに前原教頭先生と事務の中棚先生を迎え，平成26年度がスタートいたしました。昼休みの生徒たちといっしょになって元気に遊ぶ姿を見ながら，楽しく今年度が過ごせそうだと思っています。新しい出会いに感謝しながら，いろいろなことを新しい先生方から吸収して行って欲しいと思っています。

“創造”の年 ここ十数年来，俵中は2学級，生徒数10名前後で推移してきましたが，本年度から先は，1学級，生徒数も5名以内という現状になって参りました。学校の方では，近隣の学校との集合学習や交流学习・飛び込み学習等を多く組みながら，いろいろな環境で学習に取り組ませたいと考えています。

しかしながら，学校行事につきましては，前年度までのような形での行事の実施が困難になってくることも予想されています。したがって，これまでと形を変えたり，内容を合わせたり工夫しながら，これからの俵中としての形を作り上げる年だと考えています。大きな行事の前には，準備委員会(仮称)等を持ちながら，運営していきたいと考えておりますので，これからも多方面からのご支援をよろしくお願いいたします。

◇◇◇ 俵中ブランド 板付け舟による海峡横断について ◇◇◇

今年で25回目を迎える『板付け舟による海峡横断』を下記日程で行います。詳しくは，後日(6月初旬頃)案内を差しあげたいと考えています。生徒数減少により，今年は参加艇を5艇確保しております。生徒・職員で1艇，残りを俵中OB，校区民と考えておりますので，希望される方々は案内チラシにより申し込まれてください。四半世紀にわたり，俵中の伝統として行われてきた行事です。漕ぐことができなくても，応援船の上からのサポートや海岸での迎え入れ等，かなりの方々の協力が必要になるかと思えます。皆さんの協力なしでは成り立たない行事です。ふるってご参加ください。

【 開催予定期日 平成26年7月13日(日) 】







新たな出会いから……

新学期がスタートして一ヶ月が経ちます。お互いの距離が少しずつ近くなり，「俵中丸」は順調に航海を始めました。生徒の人数が少なくなり寂しい気もしましたが，子どもたちなりに休み時間の過ごし方を工夫しています。昼休みには先生方とレクリエーションをして楽しみ，授業の合間にはよく本を読んでいます。物知りの生徒たちは豊かな自然の話や生活の知恵をたくさん教えてくれます。生徒たちにとってはあたりまえの環境ですが，希少価値を感じる事柄も多いです。この当たり前とを感じる懐の深い豊かな自然を大切にしなければと考えるところです。4月は誰もが緊張し疲れがそろそろ出てくる頃。今月も色々な行事が多く，御協力をいただくことが多々あると思います。疲れないように頑張りましょう。5月も気持ち上天気でありますように。

これからお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年度の人事異動により新しく二人の職員が仲間入りをさせていただくことになりました。これからお世話になります。よろしくお願いいたします。

教 頭 前原貢子 霧島市立牧之原中学校若駒分校より
事務職員 中棚 美空 奄美市立小湊小学校より



おもな5月行事



7	水	生徒総会
9	金	教育相談
12	月	学校評議員会 部活動停止
14	水	中間テスト～15日
20	火	ALT 来校
22	木	校内スケッチ
24	土	家庭教育学級研修会
25	日	古仁屋野球大会

28 水 保健活動 家庭教育学級開講式

30 火 シーカヤック教室 弁当の日



弁当の日登場

栄養バランスを考え作り方を工夫して自分の体を大切にする。食に関わる人に感謝する。自分でお弁当を作ります。